



23期 第11回 講義レポート

稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 23期 第11回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時：2024年4月28日（日）

開催内容：【キャリアビジョン】TTWによる1年の振り返り 講師：水口淳一郎（16期）

【独立へのロールモデル】稼プロ! OB生に聞く”成功への秘訣”

講師：田中敏夫（7期）

【キャリアビジョン】プロコンに向けての決意表明

■講義レポート

4月28日（日）、中央支部事務所にて「稼げる! プロコン育成塾」23期第11回講義を開催しました。11名の塾生は全員参加、またこの日は、前日の中央支部カンファレンスでの周知効果もあり、午後に6名の講義見学者が訪れました。

1. 【キャリアビジョン】TTWによる1年の振り返り

講師：水口 淳一郎 事務局長（16期）

稼げる! プロコン塾最終日の最初の講義は、塾生がこの1年を振り返るワークです。今回用いられた手法は、TTW（シンク・タンク・ウィンドウズ）。複数人の意見をまとめて意思集約するためのものです。

まずは練習として、2グループに分かれて「卒業後にやりたいこと」をテーマにワークを行いました。各自、点数をつけて意見を付箋に書き出します。点数だけにとらわれず、手法に沿った話し合いを行いグループの意見をまとめていきます。診断士としての活動にくわえて、それ以外の幅広くユニークな内容も出され、活発な意見交換が行われました。

続いて、本題の「この1年間の講義で得られた気づき、学び、印象に残った言葉」をテーマに再度のワークです。「診断実習」、「執筆企画」、「鼻血が出る目標」、「発声」など稼プロ! の特徴ある講義内容が並びましたが、ほかにも、プロ意識、ネットワーク、準備の大切さ、聴く力、感謝などさまざまなキーワードがあがりました。

最後に、事務局、コースマスター、塾長のコメントのあと、塾生全員から感想の共有がありました。塾生のみなさんにとって、この1年間の学びを振り返り、今後どのように生かすか考えるきっかけとなったようです。



写真：TTWワークの様子

2. 【ロールモデル】稼プロ! 卒塾生に聞く”成功の秘訣”

講師：田中 敏夫 氏（7期）

今回の独立へのロールモデルは、東京都中小企業診断士協会理事などを務める稼プロ! 7期生の田中敏夫講師です。テーマは「中小企業診断士の仕事の仕方～人生100年時代! 診断士で楽しく生

きる～」です。

冒頭、田中講師から「現在中小企業診断士へ期待が高まっており存在価値も上がっている。一方で、診断士には専門家として世間で通用するスキル・力量が必要である」という話がありました。続いて、中小企業・小規模企業白書にある最新動向や補助金申請支援の現状や課題などを例に出しながら、診断士には事業者に行動をうながす伴走型支援、事業者との信頼関係の構築、そして相手のことをよく調べまずは話を聞くこと（傾聴）が求められていると力説されました。

次は、自身のサラリーマン時代から診断士試験への挑戦、独立後の試行錯誤などのお話です。55歳で独立して3年目で安定してくるまでのひたむきな取り組みやエピソードを、ユーモアを交えて語られました。今後の独立を目指す塾生にとって、多いに参考となるどころがあったことでしょう。

最後に、診断士の仕事の目的、究極の診断士像、普段心掛けていること、活動基本方針などの持論を述べられ、「経営者の気づきを引き出し、腹落ちさせ、実行させるのが支援者」との言葉で締めくくられました。塾生一人ひとりが診断士としてのあり方を考えるきっかけとなったと思います。



写真：田中講師

3. 【キャリアビジョン】決意表明 23期生

1年にわたる講義の最後は、恒例の塾生決意表明による締めくくりです。自分のビジョンに向け行動を深化させる方、副業しつつ勤務先でのキャリアを積み上げる方、自分のやりたいビジネスへの意思を表明する方、さらに学びを深めていく方など方向性はさまざまですが、塾生それぞれがこの1年の学びをどのように生かし、キャリアを重ねていくかを力強く宣言しました。

最後に、太田コースマスター、水口事務局長、事務局、キャリアビジョンの講義を担当された金岩講師、田中講師、そして山崎塾長からメッセージが送られました。山崎塾長からは、一人ひとりへの講評のあと、この1年で知り合った仲間を大事にしながら活躍してほしいと激励がありました。



これで1年間の講義が無事終了となり、残るは小論文集の作成のみです。塾生の皆さん、1年間おつかれさまでした。学びを生かし、それぞれの道での活躍を祈念しております。

■次回の案内

今回は24期の第1回講義です。2024年6月22日（土）の予定です。

（事務局：大井 秀人（20期））

以上